

「沖縄セルラー子ども基金」支援金贈呈のお知らせ

沖縄セルラー電話株式会社(本社:沖縄県那覇市、代表取締役社長:宮倉 康彰、以下 沖縄セルラー) は、沖縄の子どもの貧困問題解消に向け、子どもの貧困問題に関わる下記の団体に、各 30 万円の支援金を贈呈致しました。本取組は今年で 9 年目に入り、これまでに延べ 126 団体へ総額 3,870 万円を寄付しております。

1. 今回の支援団体

- (1) 公益社団法人 沖縄県母子寡婦福祉連合会
- (2) 社会福祉法人 座間味村社会福祉協議会
- (3) 就労者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団 ウリボーキッズ
- (4) 一般社団法人 おーきな笑
- (5) 社会福祉法人 袋中園



<10月22日に沖縄県総合福祉センターで開催された贈呈式の様子>

沖縄セルラー取締役執行役員常務の國吉博樹は「子どもたちのために役立ててください」と述べ、各団体代表に目録を手渡しました。支援団体を代表してウリボーキッズの比嘉美奈子代表は「子どもたちが普段できない体験を通して、笑顔になれるように活用させて頂きます」と述べられました。

2. 沖縄セルラー子ども基金の事業概要

2017 年 3 月に沖縄セルラーグループの収益の一部を財源とする「沖縄セルラー子ども基金」を設立し、県内の子ども支援を行う団体へ寄付しています。寄付先の選定については、公平性を保つため、当社役員と外部有識者で構成する選考委員会を開催し、決定しています。

3. 選考委員会の構成

沖縄セルラー役員3名と外部有識者3名の計6名で構成しています。

山入端 津由 (公益社団法人 沖縄県青少年育成県民会議 会長) 小那覇 涼子 (沖縄県マザーズスクエアゆいはーと 統括責任者)

伊良皆 和弘 (沖縄県社会福祉協議会 地域福祉部 部長)

沖縄セルラーは、これからも「地元に全力!」を実践すべく、青少年の健全育成や社会課題の解消に取り組んでまいります。

【報道機関からのお問い合せ先】